

【最後の淡路支部合同発表会 ～演劇部～】

令和5年11月10日

【淡路地区予選】

11月5日(日)に兵庫県高等学校総合文化祭演劇部門淡路地区予選が洲本市のビバホールで開催されました。6月のサマーステージに引き続き洲本実業高校と津名高校の2校が出演しました。演目は本校演劇部が「Scoop!?!」、津名高校が「恋物語」でした。



本校の「Scoop!?!」は、ある高校の新聞部の日常を描いた作品で部員の一人がスクープ記事を狙って単独の取材をした結果、それが波紋を呼んでしまうというストーリーです。なかなか面白いストーリーでした。津名高校の「恋物語」は「恋の傷」の物語でした。2校ともそれぞれ趣向を凝らした演出だったと思います。

【県総文出場へ】

そして、予選の結果は本校の演劇部が「最優秀賞」に選ばれ、11日(土)・12日(日)に開催される兵庫県高等学校総合文化祭演劇部に淡路支部代表として出演することになりました。また、「創作脚本賞」にも選ばれ、県大会にエントリーします。演劇は脚本や演技、小道具など、部員が自分たちで創り上げた芸術的な世界です。それを多くの観客の前で披露できることは大変貴重な経験になります。このような大きな舞台での最高のパフォーマンスを期待しています。



【最後の合同発表会】

ところで、来年度からは淡路支部が東播支部と合同となり、淡路支部単独での発表会(予選会)は今年度が最後となりました。淡路支部は伝統があり、以前は各校に演劇部があって切磋琢磨しながら演技を磨いていました。残念ではありますが、洲本実業高校演劇部、津名高校演劇部ともに淡路の高校演劇の伝統を引き継いで他地区でも輝いて欲しいと思います。



さて、16日・17日には本校の文化祭があります。演劇部がどんな演技を見せてくれるのか楽しみです。また、吹奏楽部の演奏や合唱コンクール、舞台発表などもあります。文化祭では、「芸術の秋、文化の秋」をみんなで楽しみましょう。